

一般質問



原 浩三 議員 (自民)

首都高速道路品川線について

①長い距離のトンネルが品川区内を通過し、地上部には排気塔等の建設が予定されている。この現在の計画への、区の基本的な立場について伺う。また、工事着手後はどのような対処をしていく考えか。

②区民の有志による合同連絡会が3万2千868名の署名のもと、各方面に請願書を提出し前区長にも意見書を提出している。その区民の声が区政に反映されているのか。③区民から、十分理解が得られていない現状の工事計画に対し、区としてどのように考えているのか。④トンネルの地上部に緑地や親水公園などを整備するという区民からの前向きな提案に対してどのように



品川介護福祉専門学校の卒業式

状況を注視していく。

第一日野小学校・文化センターの合築及び教育総合会館について

①この計画は、当地区の文化と緑を中心としたまち並みの中核を成すプロジェクトであるべきだと考えるが、この改築計画の基本設計について伺う。②建物の複合化ではなく複合施設が必要だと考える。計画の変更やさらに広域にわたる再開発の必要性を痛感するが考えはあるのか。

③地域の住民は、この地区が緑豊かで文化的なエリアとなることを切望しているが、不動前駅周辺の住民の開発要望に対してどのような対処をされるのか。

教育次長 ①老朽化が著しい五反田文化センターは改築し改築後の第一日野小学校と複合化する計画だ。教育総合会館は、機能の見直しを行い耐震補強と大規模改修を行う計画だ。②計画の検討に当たり既存施設を可能な限り活用する考え方が前提で、施設条件の実現は現在の計画フレームの中で対応できるため、変更・拡充は考えていない。

③地域の皆さんの要望を実現するため、地域に良好な市街地環境を整備してきた。今後地域の声を真摯に受けとめていく。

②五反田駅周辺再開発で、区が主体となり指導や施策を行う考えは。③有識者によるまちづくり協議会などが結成されているが、住民主導型の再開発の要望に対し区として協働する考えは。

区長 ①中心となる五反田駅の乗りかえの利便性向上が喫緊の課題だと考える。②地元の要望などを踏まえて事業者を指導していく。③住民主導の積極的な提案があれば、それぞれの役割を明確にし、区としての役割を十分果たしていく考えだ。



沢田 英次 議員 (共産)

品川区環境計画について

①具体的な施策を実施するにあたって、その内容についての情報をどのように区民に提供していくのか。②ホームページや広報紙において、よりわかりやすく情報を公開するための対応は。

環境清掃事業部長 ①ホームページで概要を公表するとともに図書館などの施設に備えている。②環境計画の目標達成度をわかりやすく区民にお知らせする方法として、典型的な環境指標による評価を今後検討していく。

競争教育をやめ、世界に広がる学びあいの教育を

①茅ヶ崎市の浜之郷小学校では10年前から学びの共同体の実践を行っている。このグループ学習を重視した学びあいの学習を取り入れた以後、当初20名いた不登校児は現在ゼロとなった。学力向上や人格の形成にとって、子ども同士また学校間で競争させることが優位だとする根拠はあるのか、またその事例の紹介ができる子とできない子を選別する教育から、学びあいの教育に転換するべきだと考えるがいかがか。②教師がゆとりをもって授業の準備に当たれることや、子どもと接する機会をふやすこと、また教師の自主性を尊重し教員間で共同できるような改善を求めるが

パソコンを配布し事務的作業を簡素化したり、区独自で非常勤講師を配置している。今後も、さまざまな方法で教員の教育活動をサポートしていく。③学校選択制は学校統廃合を目的としたものではなく、その考え方や方針に変更はない。子どもたちに応じた学校を選択する、という権利を可能な限り保障するとともに、教員の意識改革や学校教育の質の向上を図ることを目的としたものだ。

ワーキングプアをなくすため、区は率先して均等待遇の具体化を

①ワーキングプアの広がりは、人間らしく生きる希望を奪う人権上の問題であると同時に、社会保障の基盤を崩し税収減をもたらすなど、社会全体の解決すべき問題だ。この状態をつくり出した要因は、財界、大企業の責任であり、小泉内閣の責任だ。そして、区が進めてきた行政財政改革の名のもとで不安定雇用を拡大してきたことが問題だ。②ワーキングプアの広がりは是正すべきだと考えるが区長の考えは。①区役所で働く非常勤職員と派遣労働者の数、および民間委託先で働く正規社員と非正規社員の総数は。また、学校給食や図書館での派遣社員の賃金はいくらか。③正規職員と同じ仕事を求める非常勤職員に均等の待遇を求めるがいかがか。賃金の引き上げ、希望者には労働日時の延長や社会保険の加入を求める。④非常勤職員で選考資格に該当する方には応募を周知して

**お知らせ**

区議会では、本議会の詳しい記録として、会議録を作成し、後日、区内図書館に配布しています。

また、目の不自由な方には、本区議会だよりの朗読を録音したカセットテープを貸し出しています。

ご希望の方は、区議会事務局調査係までお問い合わせください。 電話 (5742) 6810

いるとのことだが、今年度は何名が正規職員として採用になったのか。

区長 ①人材派遣など多様化した雇用形態は、今後の社会経済のあり方にとって重要な課題であり国においても社会全体で取り組むべき課題として検討がなされ、関係法令の整備も進みつつあると認識している。④現時点の区の非常勤職員数は892名で、人材派遣職員は179名だ。学校給食は調理代行方式による委託、図書館は窓口業務委託であるため、民間企業の正規・非正規社員の総数および委託業務に対する賃金は把握していない。⑤非常勤職員の職の内容や勤務時間などにより異なるが、保育士を例にとると有資格非常勤の時間単価は千500円、無資格の非常勤は千200円に対し、正規職員の初任給の時間単価は千280円で正規職員を上回っているため賃金の引き上げは予定していない。また勤務時間は必要に応じ設定しており、社会保険等は法令に基づいて加入しているなどだ。

⑥区役所に勤務したことがある方で正規職員になった者は、平成18年度採用で7名、平成19年度採用で8名の見込みだ。